

No.178
広報
KOHO OGIMI
平成22年 1月号

おおきみ
大宜味



『健康長寿のいきいき輝く文化の村』

喜如嘉小学校



とら年 生まれの村内小学生

■場所/喜如嘉小学校

■撮影/久高将和 (サン・フォートス)



賀 春



新年明けましておめでとうございます

輝かしい新春を迎えるにあたり、村民の皆様にとって健康で明るく希望に満ちた年でありますようお願い申し上げますとともに、日頃から村政全般に対する温かいご理解とご支援に対し心から感謝申し上げます。

昨年は4月の大保ダムの試験湛水の開始、6月の北部広域ネットワーク整備事業、根路銘団地着工など、新たな村の観光・産業振興また、定住化に資する事業が動きだし、それぞれの供用開始を待つばかりとなっております。特産品のシークワサーも、8月の那覇市でのセレモニーをはじめ、県内外で「大宜味ブランド」のPR活動を展開して参りました。11月には「道の駅おおぎみ」がおかげをもちまして10周年を迎えました。今後ともますます皆様から親しまれる場所となっていけるよう取り組んで参ります。

「結の浜」ではインフラ整備が着々と進められ、公共施設も下水処理施設の大宜味浄化センターはすでに着工し、本年におきましては村立診療所、村営団地、分譲宅地などが建設・造成される運びとなっております。

迎えた年は、いよいよ県内各地で全国高等学校総合体育大会が、大会テーマ「晴天届く君の風みなぎる闘志が夏に輝く」の下開催されます。本村では昭和62年に開催された海邦国体以来の大きなスポーツイベントとなる「美ら島沖縄総体2010」ボート競技と自転車競技が開催されます。全国各地を代表する高校生が一同に集い、日頃鍛えた力と技を競い合います。ボート競技においては、すでに国頭・東西村と共に三村合同実行委員会を立ち上げ、大会の成功に向け取り組んでいるところですが、村民の皆様にも選手・関係者の皆様が気持ちよく本村へお越し頂くよう、そして競技に専念できるようにご協力を宜しくお願い申し上げます。

本年も「健康長寿のいきいき輝く文化の村」を基本構想に、豊かで住みよい村づくり・健康ユイマールの村づくり・心豊かな文化の薫り高い村づくり・安心、安全な村づくりの4本の柱の実現に向けて諸施策を展開していく決意であります。

厳しい財政事情の中、職員一同心を一つにして本村の発展と村民の皆様の幸せのため最大限の努力をしていく所存でございます。本年も、どうぞよろしくお願い致します。結びに、村民の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のあいさついたします。

共に歩もう二〇一〇年！

平成二十二年一月一日

大宜味村長 島袋 義久

新年明けましておめでとございます



村民の皆様には輝かしい新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。昨年は、国内においては政権交代という歴史的な変動があり、新政権においてはさまざまな行財政改革が進むものと思われ、今後村議会といたしましては、国の動向に傾注していかなければなりません。

今年、全国高等学校総合体育大会が沖縄県で開催され、我が大宜味村ではボート競技と自転車競技が開催されます。県内外からの選手及び関係者が多数来村される予定ですが、村民総ぐるみで大会を成功させていこうではありませんか。

さて、大宜味村議会においては昨年、福岡県北九州市と大分県日田市へ、リサイクルや新エネルギーまた、伝統的建造物群保存地区等の視察研修をいたしました。現在、埋立地の「結の浜」の計画が着々と進んでおりますが、今回の視察研修が活かされるものだと思います。また、村議会では、多くの議案や陳情等の処理を真摯に検討し対応して参りました。私たち議会は、村民本意の村政を築くため、開かれた議会、中立で公平・公正にして円滑な議会運営に全力で取り組んで参ります。

なお、今年、村長及び村議会議員の改選の年であります。憲法で保障された参政権でございますので、有権者である村民の皆様におかれましては、棄権することなく投票されることを希望いたします。

終わりに、本村の益々のご発展と、村民の各位の一層のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

平成二十二年一月一日

大宜味村議会議長 宮城 功 光



2009年
シークワサー
PR活動の
ようす



▲第2次シークワサーブームを巻き起こすため、沖縄県では8月23日を『シークワサーDAY』としました

やんばるの産業まつりでシークワサーシャーベットの試飲



大相撲浦添巡業で来場者、相撲関係者へのシークワサー配布



大宜味村10大ニュース

2009年は村陸上競技大会で濱元貴裕さんが34年ぶりに一般男子100m走の記録更新、平良長真さんが45年ぶりに一般男子800m走の記録を更新しました。また、平良長真さんは第25回NAHAMARASONで初優勝を飾り、南城市で行われた尚巴志ハーフマラソンでは3連覇と輝かしい成績を収めました。

大保ダム施設で行われた「森に学ぼう」in大宜味の植樹祭では元サッカー日本代表中田英寿さんらも参加し、参加した村内外の子ども達との触れ合いもあり、子ども達にとって貴重な体験となりました。

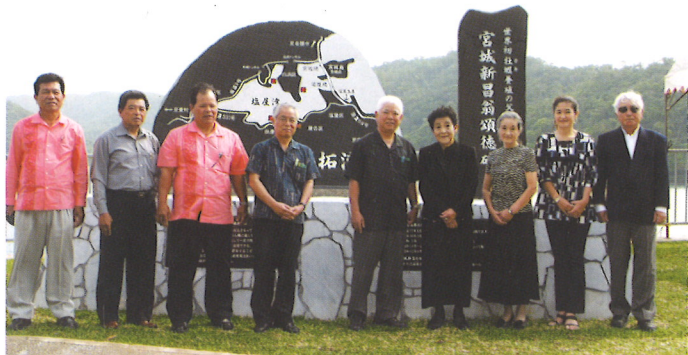
3月には仲井眞弘多沖縄県知事が大宜味村を視察訪問し、村民を交えての公聴会も行われました。

大保ダムの試験湛水も始まり、平成22年度には供用開始の予定であります。

昨年の100周年記念事業の一環として、大宜味村役場前に「ぶながやの里宣言」の石碑、塩屋湾沿いには「水産振興記念」の石碑が建立されました。

NPO法人大宜味つばきの会が『ツバキの集いを修景に広げるふるさとづくり』で「沖縄ふるさと百選」に認定を受け、観光事業では今年から村内での民泊体験受け入れが始まり村の活性化につながる取り組みが行われています。

その他にも、産業、観光、文化、教育、福祉事業も一歩一歩前進し、村としては特に大きな災害もなく比較的安定した年でありました。



●「ぶながやの里宣言」「水産振興記念」の石碑建立

昨年行われた村制100周年記念の一環として、役場前に「ぶながやの里宣言」の石碑と塩屋湾沿いに「水産振興記念」の石碑が建立されました。



●沖縄県知事公聴会

3月12日に仲井眞弘多沖縄県知事が大宜味村を視察に訪れ、大宜味村が県に要望している現場を実際に視察し現状の確認を行いました。

また、村農村環境改善センターで村民を交えての公聴会が開かれ、村民約80名が参加しました。



●第62回村陸上競技大会 2種目の記録更新!

村陸上競技大会で、濱元貴裕さん(根路銘区)が一般男子100m走を11秒0で34年ぶりに記録を更新しました。

また、平良長真さん(謝名城区)も一般男子800m走で2分6秒06で45年ぶりに記録更新となり、大会を盛り上げました。



(写真提供/琉球新報社)

●平良長真さん 第25回NAHAMARASON初優勝

第25回NAHAMARASONで謝名城区出身の平良長真さんが見事初優勝を飾りました。

また、九州一周駅伝の合間を縫って参加した尚巴志ハーフマラソンでは大会3連覇となり、今後更なる活躍が期待されます。



●「道の駅おおぎみ」10周年

大宜味村にある「道の駅 おおぎみ」が11月11日に10周年を迎え、塩屋保育所、喜如嘉保育所の子ども達がエイサーを披露し10周年を盛り上げてくれました。

道の駅がオープンした11時11分にはシークワサーの木が植えられました。



●民泊体験受け入れ始まる

昨年度立ち上げた、「おおぎみ・まるごとツーリズム地域協議会」の大宜味村観光体験交流事業の一環として、7月から農村民泊体験の受け入れが始まり、今後も積極的に県内外からの受け入れを行い、大宜味村の魅力を知って貰えるよう頑張っていきます。



●「森に学ぼう」in大宜味 植樹祭

大保ダム内で植樹祭等が行われ、サッカー元日本代表選手の中田英寿さんが参加し、参加した村内の子ども達と一緒に植樹を行い、交流プログラムではサッカーのミニゲーム等で子ども達との触れ合いがありました。



●試験湛水開始

4月に大保ダムの試験湛水が行われました。平成22年度の供用開始に向け、総貯水量2,005万立方メートルの水の貯水が始まりました。



●高校総体事務局設置

平成22年8月6日～10日、塩屋湾特設ボート場で開催される「美ら島 沖縄総体 2010ボート競技大会」に向けて、5月18日に「平成22年度全国高等学校総合体育大会三村合同実行委員会」が発足しました。国頭、大宜味、東の三村が心をつなぎ、やんばるの良さを全国に発信し、心に残る大会運営を誓いました。



●つばき「ふるさと百選」認定

農山漁村の活性化を図る一助として、農山漁村と関わりを持ち、地域が誇れる魅力ある地域団体を沖縄県では「沖縄、ふるさと百選」として認定しており、NPO法人大宜味つばきの会が『ツバキの集いを修景に広げるふるさとづくり』で認定地区に選ばれました。



老齢者における 障害者控除対象者認定書について

障害者控除対象者認定書とは＊市町村長は、65歳以上の高齢者の申請に基づき、一定の要件があれば「障害者控除対象者認定書」を交付することになっている。

＊この認定書は、障害手帳等の交付を受けていない人でも、体や日常生活の状況などが障害者と同等であると認められる場合に交付するもので、税法上、障害者手帳と同じ効力を持っているものである。所得税や市町村・県民税の申告時に、本人または扶養親族がこの認定書を提示すると「障害者控除」として所得から一定の金額が差し引かれる。

（認定対象者）

＊認定対象者は、村内に在住し、認定書の交付を受ける年の12月31日時点で満65歳以上で、介護保険法（平成9年法律第123号）による介護の認定がなされた者（以下「対象者」という。）。ただし、次の各号に掲げる者は除くものとする。

- (1) 身体障害者手帳の交付を受けた者
- (2) 療育手帳の交付を受けた者又は知的障害者判定を受けた者
- (3) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- (4) 戦傷病者手帳の交付を受けた者
- (5) 原子爆弾被爆者として厚生労働大臣の認定を受けた者

（認定の申請等）

- ＊障害者控除対象者認定申請書とともに、次に定める書類等を添えて、村長に提出しなければならない。
- (1) 要介護認定を受けた者は、沖縄県介護保険広域連合介護保険認定の資料に用いられた認定調査資料及び主治医意見書を利用すること。
- (2) 他市町村で要介護認定を受けている場合には、当該要介護認定を行なった場合の審査会資料、認定調査資料及び主治医意見書の写し
- ＊申請をすることができる者は、本人又は本人と生計を一にしている者（扶養親族）とする。

■お問合せ先／大宜味村役場 住民福祉課
(福祉係) ☎44-3003

厚生労働省受託事業：「病児・緊急預り対応基盤整備事業

ファミサポネットおきなわ

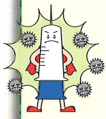
「子育てサポーター養成講座」



■主 催：(財) 沖縄県労働者福祉基金協会 ■共 催：国頭村、東村、大宜味村
 ■事業目的：働いているママ・パパにとって、子育てにおける臨時的・緊急的・突発的ニーズに対応してもらいながら育児と仕事の両立ができることは安心して生活していく基盤ともなります。その中で、ファミリーサポートセンター未設置地区において、子育てサポーター養成講座を開催し、地域の子育て支援活動を行う「サポート会員」の養成を目的とします。また、広域開催になっており、講座終了後には地域連携を密に図り支援体制の基盤づくりをしていくことも目的とします。

- 日程：平成22年1月21日（木）・22日（金）の2日間
- 会場：国頭村保健予防センター
- 定員：20名
- 受講料：無 料 ※託児あり（事前に申込をお願いします）

《お問合せ》ファミサポネットおきなわ 北部センター（崎山・新城） ☎090-8293-2725



新型インフルエンザ ワクチン接種について

新型インフルエンザワクチン接種を希望する人については、大宜味村立診療所で

- ◎高校生が1月上旬予定
- ◎中校生が2月上旬予定
- ◎65歳以上の健康な高齢者が2月上旬予定

詳しい接種日程については、詳細が決まり次第第報や放送等でお知らせしていきます。

大宜味診療所での接種を希望される方については、**大宜味村役場住民福祉課にて事前の申込が必要**となります。（ワクチン数の把握・確保のため）

対象	申込期間	対象	申込期間
高校生	1月20日まで	65歳以上の健康な高齢者	1月20日まで
中校生	1月20日まで		

大宜味村立診療所での新型インフルエンザワクチン接種を希望される方は、**大宜味村役場 住民福祉課**（☎44-3003）までお問い合わせ下さい。

確定申告書は、 名護市「港区公民館」となります。

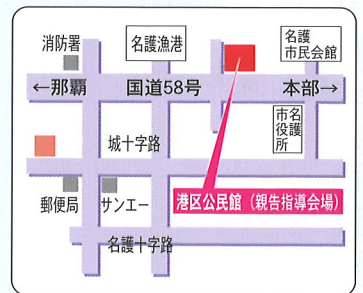
名護税務署内には、「確定申告会場」を開設しておりませんのでご注意ください！

《開設期間》

平成22年2月10日（水）～
平成22年3月15日（月）

開設期間以外は、税務署で申告の受付・確定申告を行っています。確定申告相談会場の設置期間と各税目の確定申告期間は必ずしも一致しませんのでご注意ください。

《受付時間》午前9時～午後4時



確定申告書は、e-Taxをご利用下さい！！

所得税・贈与税の申告と納税は、3月15日（月）まで
 〈所得税の振替納税をご利用の方は、4月22日（木）が振替日になります。〉

消費税の申告と納税は、3月31日（水）まで
 〈消費税の振替納税をご利用の方は、4月27日（火）が振替日になります。〉

◎期限内に申告と納税を 納税は便利な振替納税で！！

《お問合せ》 ☎905-8668 名護市東江4-10-1 名護税務署 ☎(0980)52-2920



今年も広報大宜味を宜しくお願いいたします。



第19回大宜味村産業まつり
メインテーマ
みんなで広めよう ワッターむん
(シークワサー)
開催日／平成22年1月16日(土)
 1月17日(日)
場所／大宜味小学校

村の人口 11月末現在

男	1,718人	(+0)
女	1,663人	(+1)
計	3,381人	(+10)
世帯数	1,622世帯	(+2)
出生	3人	
死亡	1人	
転入	14人	
転出	6人	

*注()内数は対前月比

ご寄付

村社会福祉協議会へ

島川勇・キク様 5万円

塩屋区
米寿祝を記念して

平良博和様 3万円

塩屋区
故平良サダさんの香典返しとして

故人の冥福を心から祈り、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

**シークワサー活用
コンクール審査発表!!!**

平成21年11月17日(木)大宜味村シークワサー産地振興協議会(会長 宮城重徳)主催、で「大宜味村シークワサー活用コンクール」の応募作品審査会が開催されました。
審査結果は左記のとおりです。

大賞

①「シークワサーたっぴら菓子」

◎新城 喜代美さん

①料理部門

優秀賞

①「シークワサーみそラフテー」

◎稲福 信子さん

②「シークワサーとは」

◎前田 英二さん

②加工部門

優秀賞

①「シークワサーパウダー」

◎山城 文子さん

②「三散肉シークワサー漬」

◎古我知 和子さん

③「シークワサーペースト」

◎仲村 涼子さん

③菓子類部門

優秀賞

①「シークワサーあめ」

◎知念 美智子さん

②「シークワサーパイの巻」

◎大宜味小学校/崎山雷斗・山川はるひ・金城元汰・大城美月

③「シークワサーバー」

◎大宜味小学校/緒方 聡・新城寛真・稲福梨緒・与那嶺結依



大賞の「シークワサー たっぴら菓子」



1月1日~2月10日

大宜味村カレンダー

1 金 元 日
2 土
3 日
4 月 ◆村成人式 ◆官公庁仕事始め
5 火 ◆区長会
6 水 ◆幼稚園・小学校3学期始業式 ◆新春の集い ◆大宜味中学校授業開始
7 木
8 金 ◆塩屋保育所・喜如嘉保育所マラソン・駅伝大会 ◆大宜味村シークワサー消費拡大村民大会
9 土
10 日 ◆村駅伝大会
11 月 成人の日
12 火
13 水
14 木
15 金
16 土 ◆大宜味村産業まつり (~17日)
17 日
18 月
19 火
20 水
21 木 ◆BCG・DTP

22 金	
23 土 ◆塩屋保育所ヤマシっ子生活発表会	
24 日	
25 月	
26 火 ◆体験の翼事前研修会	
27 水	
28 木	
29 金 ◆村PTA運営委員会	
30 土	
31 日 ◆村内小学校4校学芸会	
2月	
1 月 ◆区長会	
2 火 ◆体験の翼事前研修会	
3 水	
4 木	
5 金 ◆乳児健診	
6 土 ◆喜如嘉保育所ぶながや生活発表会	
7 日	
8 月	
9 火	
10 水 ◆離乳食実習	

*このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



平良長真さん NAHAMARASON初優勝 (12月6日)

謝名城区出身の平良長真さんが第25回NAHAMARASONで見事初優勝を飾りました。平良さんは、2年連続4回目の出場で、「自分のペースを守りながら走ろうと思った。NAHAMARASONで念願の優勝が出来て嬉しいです。」と話していました。



AKABASHI (アカバシ) 北部制覇

10月下旬から開催された第35回全北部地区軟式野球選手権の準決勝・決勝が12月13日に宜野座村野球場で行われました。塩屋校区の青年を中心としたチームのAKABASHI (アカバシ) が2度目の優勝をしました。



えすの里 お正月準備頑張っています！

えすの里では新年に向け11月中旬頃から門松作りが始まっています。

門松の注文を受ける営業から、門松に使う竹選び、門松を作り飾り付けの作業、完成品の配達まで全てえすの里の職員と施設利用者が協力し合っています。

村内の農業、畜産、水産等を
頑張っている若い人々を紹介するコーナー



いい人・いい村
くがに黄金村



無農薬で高品質のお茶作りに取り組んでいます



謝名城区

■ 名前 山城勝則さん 米子さん ご夫妻
(やましろ かつのり) (よねこ)

■ 事業内容/農業 (お茶)

■ その他 (将来の目標など)

お茶は国頭マーシ (赤土) 酸性土壌に適していること、台風の影響をあまり受けないこと、植え替えの必要がなく長期的に栽培出来ることが魅力的で4年前から栽培を始めました。

お茶栽培では、育つまで4年かかります。夏場の草取り等大変な事もありますが、夫婦2人で無農薬にこだわっています。農業をしている方達にも興味を持ってもらえるよう大宜味茶の復活を目指し頑張りたいと思います。



第30回 沖縄県老人芸能大会

健康づくり・生き甲斐づくりを高めるため、老人クラブ活動を通じて培ってきた地域性豊かな芸能等を発表・観賞し、明るく豊かな生活及び老人クラブの充実発展を目的とした沖縄県老人芸能大会が12月17日宜野湾市民会館大ホールで開催されました。大宜味村老人クラブ連合会も参加し、多くの声援を受けていました。